



コラボ給食の写真です。

10/26 月

【さかなの香草焼き】

「さかな1ぴき なまのまま」 作:佐野 洋子 出版社:フレーベル社



ある日、ねこはともだちをさがしにいきます。そこでであったのは…
さいごまでよむと、本のなまえがどうして「さかな1ぴきなまのまま」なのか、
りゅうもわかります。

10/27 火

【ちゃんごうどん】

「ねずみのすもう」 作:大川 悦生 絵:梅田 俊作 出版社:ポプラ社



2ひきのねずみが、でんかしょでんかしょとすもうをとります。
おじいさんの家のねずみは、やせていてちからがでません。そこでおじいさんと
おばあさんはあるたべものをつくってあげました。

10/28 水

【さんまのかば焼き 丼】

「妖怪アパートの優雅な日常」 作:香月日輪 出版社:講談社



高校入学と同時に下宿生活を始めた夕士。しかし、そのアパートは妖怪たちがに
ぎやかに暮らす妖怪アパートだったのです。アパートの料理係のりり子さんは、
栄養や季節を考えたおいしい料理を作ってくれます。

10/29 木

【カレーパン】

「てのひらの味 食べ物俳句」 編:村井 康司 絵:とくだ みちよ 出版社:岩崎書店



俳句は、五・七・五の十七音でつくられた、世界で一番短い詩です。
おいしそうな食べ物が出てくる俳句を、色とりどりのイラストともに
みなさんめしあがれ!

10/30 金

【ハロウィンパイ】

「ハロウィンの魔法」 著:ルーマ・ゴッデン 出版社:偕成社

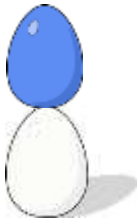


ハロウィーンにおこった魔法としか思えないすてきな出来事。
それは、セリーナが愛馬ハギスと一緒にマックじいさんの農場に迷いこんでしま
ったことからはじまりました。

11/ 2 月

【たまごスープ】

「たまごのはなし」 作:ダイアナ・アストン 出版社:理論社



たとえば、青いたまごをみたことがありますか？ きれいなたまご、やわらかいたまご、ふくろのようなたまご。その色やかたちはさまざま。そして、それぞれに理由があるのです。ふしぎなたまごを見てみよう！

11/ 4 水

【けんちんうどん】

「しわしわ かんぶつ おいしいよ」 作:水上みのり 出版社:福音館書店



けんちんうどんのだしや具に、しいたけやこんぶなどの乾物が使われているよ。かんぶつとは、「乾燥」のかんに「物」で「乾物」と書きます。「ほししいたけ」「かんぴょう」「にぼし」やドライフルーツなどがそうです。どうして乾かすのでしょうか？ 味はどう変わるのかな。

11/ 5 木

【中華スープ】

「王さまと九人のきょうだい」 訳:君島久子 絵:赤羽末吉 出版社:岩波書店



子どものいないおじいさんとおばあさんのところに、ある日 9 人の赤ん坊が生まれました。名前は、ちからもち、くいしんぼう、ほらいっぱい、ぶってくれ、ながすね、さむがりや、あつがりや、切ってくれ、みずくぐり。この兄弟が成長したとき、王さまが次々と難題を吹っかけてきました。

11/ 6 金

【揚げギョウザ】

「パオズになったおひなさま」 著:佐和みずえ 絵:宮尾和孝 出版社:くもん出版



今から 70 年ほど前、日本人のよっちゃんと中国人のリンちゃんの間に芽生えた友情。しかし、戦争でふたりは引き離されることになりました。そんなふたりが友情のあかしとして交換したのは…。

11/ 9 月

【ビーンズフライ】

「ずら〜りマメ、ならべてみると…」 写真:深石隆司 文:高岡昌江 出版社:アリス館



大豆やえんどう豆などの見た事のある豆から、「日本最大のマメ」「とげとげのさやを持つマメ」「ハンバーガーのようなマメ」など、楽しくて面白いマメの写真絵本です。

これらの本は、2階図書コーナーに展示しています。
気になった本を読んでみてね。

